資料11

飼料自給率向上特別対策

－飼料自給率35％に向けて－

施策	17年度	18年度
	飼料自給率向上戦略会議 飼料自給率向上を目指す全国連絡会議 **全国飼料増産行動会議** 中央団体・県等による増産運動の展開 **全国食品残さ飼料化行動会議** 中央団体・県等による推進運動の展開	継続
自給飼料の生産と流通利用の効率化	・先進的な取り組みへの助成 （広域連携産地競争力強化支援事業（直接採択）） ・草地や飼料収穫機械等の整備、飼料増産推進・計画立案等のソフト支援　（強い農業づくり交付金）	**TMR（完全混合飼料）センターを核とした拠点的な地域システムの構築** （直接採択）
稲発酵粗飼料の作付拡大 ・交付金 ・助成金 ・条件整備	稲WCS生産拡大のための需給マップを作成 ・生産助成（産地づくり 交付金＋耕畜連携1.3万円/10a） ・給与助成（1万円/10a） ・WCS専用機械・ストックポイント整備（強い農業づくり交付金）	**稲発酵粗飼料への取組を強化** 稲WCSについて、一定の取組（専用機械、専用品種等）に対し乾物トン当たり2万円を助成 給与助成（1万円/10a）は継続
国産稲わらの利用拡大 ・交付金・助成金	輸入停止！ 国産稲わらの利用強化のための需給マップを作成し、出来秋の稲わら確保 稲わら収集助成は17年度が終期 ・国産稲わらの収集・供給助成（10～30円/kg：平均単価23円/kg） ・わら専用稲の生産助成（産地づくり 交付金＋1.3万10a）	**新たに稲わら収集助成事業を創設** 新規収集集団に対し、5千円／10a （10円/kg相当）を3年間助成
放牧の拡大 ・交付金 ・条件整備	・水田放牧助成（産地づくり　交付金＋1.3万円/10a） ・電気牧柵等の整備（強い農業づくり交付金）	継続
地域飼料資源のリサイクル ・未利用資源の飼料利用の推進	・広域的な取り組みへの助成 （広域連携産地競争力強化支援事業（直接採択））	**新たに食品残さ等の未利用資源の効率的な飼料利用システムの構築** （直接採択・ソフト事業）